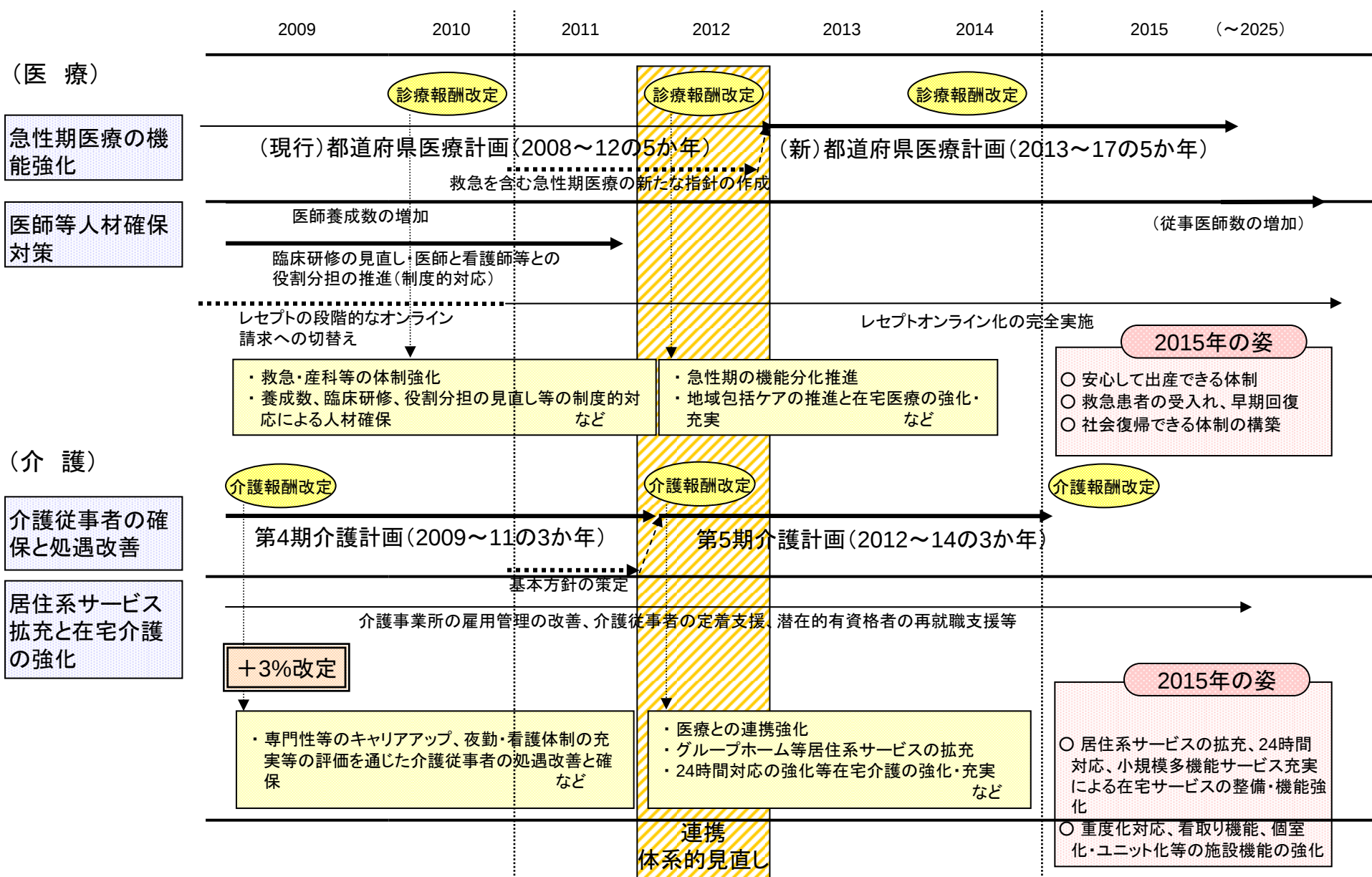


医療・介護の機能強化

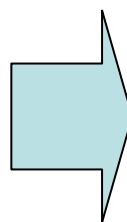
厚生労働省医政局・老健局・保険局

医療・介護の機能強化の工程表(閣議決定)



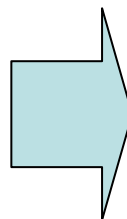
医療・介護の機能強化の主要課題

救急をはじめとする急性期
医療の強化と病床の機能
分化



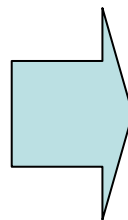
2013年度からの新たな都
道府県医療計画に反映で
きるよう、計画策定の指針
を提示。

地域で暮らし続けるための
在宅・施設の介護サービス
基盤の強化



2012年度からの新たな市
町村介護保険事業計画に
反映できるよう、策定の指
針を提示。

医療と介護が連携したサー
ビスを提供するための報酬
体系の見直し



2012年の診療報酬と介護
報酬の同時改定(6年に1
度)に向け、総合的な検討。

これらを進めていくために制度改正等を検討し、必要なものについて実施

改革を進めていく上での医療・介護の課題①

改革を進めるため、足下の医師不足、救急医療問題、介護従事者の処遇改善・介護人材の確保、介護基盤の整備等に早急に対応することが大前提

○医師不足問題への対応(短期・中長期の総合的な取組み)

- ・勤務医の過重労働等への対策(来年度予算案等)
- ・医師の診療科偏在や地域偏在に対応する臨床研修制度の見直し(現行制度の下で2009年度から、見直した制度は2010年度から)
- ・医師養成数の増加(文部科学省と協力し、これまでの医師数抑制の方針を転換し、2009年度は、医学部定員を約9%増加)

○救急医療の確保

- ・必要な救急医療・周産期医療が受けられるよう体制強化(来年度予算案等)
- ・消防法改正(今国会に法案提出予定)による地域における救急搬送・受入ルールの策定など医療と消防の連携強化

○介護従事者の処遇改善・介護人材の確保

- ・プラス3.0%の介護報酬改定(2009年4月)→報酬改定の影響の事後的検証(来年度予算案)
- ・介護従事者の雇用管理改善に取り組む事業主への支援(来年度予算案)
- ・潜在的有資格者養成支援等の介護人材確保策(今年度第2次補正予算案等) など

改革を進めていく上での医療・介護の課題②

○第4期介護保険事業計画期間における介護基盤の整備

- ・ 小規模多機能型居宅介護など地域密着型サービスの基盤整備(来年度予算案)
- ・ 地域福祉拠点としての公的賃貸住宅等の再整備(安心住空間創出プロジェクト)やケア付き住宅の整備(来年度予算案、国土交通省と連携)
- ・ 高齢者居住安定確保法改正(今国会に法案提出予定)による介護サービスと高齢者向け賃貸住宅の整備の総合的な推進

○療養病床再編成の円滑な推進

- ・ 療養病床の介護療養型老人保健施設等への転換整備(来年度予算案)
- ・ 介護療養型老人保健施設に関する介護報酬上の評価の充実(2009年4月の介護報酬改定)

○診療報酬における対応

- ・ 平成20年度改定で導入した産科・小児科をはじめとする病院勤務医の負担軽減策や急性期後の入院医療に対する評価の充実等の効果を検証し、次回改定に反映(2010年4月予定)

○IT化への対応

- ・ 社会保障カード(仮称)の導入検討
- ・ レセプトオンライン化